

令和6年度（2024年度）

管理事業名	文化財保護事業				総合計画 の体系	大綱	7	都市魅力		
						政策	2	文化・スポーツに親しめるまちづくり		
						施策	2	文化財の保存と活用		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	10	教育費	(項)	5	社会教育費	(目)	7	文化財保護費
部局名	地域教育部	予算執行 所属	文化財保護課							
事業の目的と概要										
・文化財保護事業では、貴重な文化財を保護するため、埋蔵文化財を主とする市内所在文化財の調査実施及び報告書の作成、市内所在の指定・登録文化財の保存の取組への補助金交付、文化財説明板の設置、市教育委員会が所管する史跡等の管理など、文化財の保存・活用・啓発の取組を行う。 ・旧西尾家住宅（吹田文化創造交流館）保存活用事業では、重要文化財である当住宅を適切に保存し、その価値を生かした活用を図る。 ・旧中西家住宅（吹田吉志部文人墨客迎賓館）保存活用事業では、市の指定有形文化財である当住宅を適切に保存し、その価値を生かした活用を図る。										

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指 標 の 定 義
旧西尾家住宅（吹田文化創造交流館）入館者数	人	147	250	290	施設入館者数及び主催事業の参加者数
旧中西家住宅（吹田吉志部文人墨客迎賓館）入館者数	人	1,096	943	856	施設入館者数及び主催事業の参加者数
開発工事等に伴う埋蔵文化財等調査件数	件	117	160	167	開発工事等に伴う埋蔵文化財調査・立会及び文化財調査件数
指定・登録文化財総数	件	73	73	76	市内に所在する国、府及び市の指定・登録文化財総件数

II 活動実績・成果

【成果指標1】旧西尾家住宅（吹田文化創造交流館）入館者数についての評価 ・入館者数290名 ・入館者数の増は、主に工事現場見学会の参加者数が前年度に比べ増加したことによるものである。 【成果指標2】旧中西家住宅（吹田吉志部文人墨客迎賓館）入館者数についての評価 ・入館者数856名 ・2年連続で来館者数が微減した。 【成果指標3】開発工事等に伴う埋蔵文化財等調査件数についての評価 ・開発工事の増加に伴い令和4年度、令和5年度を上回る件数に対応し、文化財の保存に努めた。 ・埋蔵文化財関連業務について他市に照会を行い、業務プロセス改善の方策に関し検討した。 ・令和5年度に埋蔵文化財包蔵地図を電子化した上で市ホームページ上で公開し、オンラインで必要な詳細情報を閲覧できるようにしたため、令和6年度の照会件数は令和5年度に比べ653件（約37%）減少した。また、更なる利便性向上のため「マップなびすいた」での公開へ移行した。 【成果指標4】指定・登録文化財総数についての評価 ・国指定、国登録、府登録が各1件増加した。 ・7件の市指定及び市登録文化財の保存の取組に対し補助金の交付を行い、文化財の適切な保存・活用のための措置を講じた。 ・文化財保護審議会を開催し、新たな文化財指定・登録に向けた課題の整理等を行った。	【財務情報に基づいた評価】 ・旧西尾家住宅について令和2年度以降大規模修繕を実施しており、令和4年度からは建物本体の保存修理工事に着手したが、工事の過程で想定外の不測の事態が発生し、工事に遅れが生じた。そのため、予算の繰越しを行い、令和5年度分の工事を令和6年度に掛けて実施したことから、令和5年度分の工事請負費及び工事監理委託料について、出来高達成後の令和6年度に支払を行い、かつ令和6年度分の工事請負費及び工事監理委託料も支払を行った。そのため、令和5年度に比べ経常費用のうち維持補修費及び物件費が大幅に増加した。また、それに伴い経常収入のうちの国庫支出金も増加した。
---	---

III 課題と今後の取組

文化財保護事業については、専門的な知識や経験が必要で人材育成を図る必要がある。 埋蔵文化財調査の件数が増加しており、機械化を導入し測量や図面化及び図面の加工を合理化するなど、他市を参考に更なる業務プロセスの改善を進める必要がある。 指定・登録文化財の維持や管理については、所有者等の協力が不可欠であり、調査・啓発とともに支援の在り方を検討していく。 旧西尾家住宅保存活用事業については、大規模な修理工事を	実施しているが、想定外の事態の発生やそれに伴う工程・設計の見直し等、進捗管理で文化財建造物特有の困難さがある。修理工事の進捗に合わせ防災施設整備及び公開活用整備工事を実施予定である。可能な範囲での一般公開など、引続き啓発に努めるとともに、工事後の公開活用に向けても、検討を進めていく。 旧中西家住宅保存活用事業については、経年劣化に加え耐震性に課題があり、保存活用計画に沿って耐震補強工事が必要である。両住宅とも、より多くの方に向けての啓発を進め、近隣大学等との連携なども検討していく。
--	---

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	10,191	14,372	4,181
未収金	-	-	-	地方債	5,503	9,331	3,829
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	4,689	5,041	352
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	936,653	936,653	-	その他流動負債	-	-	-
土地	936,653	936,653	-	固定負債	136,693	226,971	90,278
建物・工作物	0	0	-	地方債	94,520	183,989	89,469
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	42,173	42,982	810
無形固定資産	151	151	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	146,884	241,343	94,459
建物・工作物	-	-	-	純資産	807,785	706,475	△101,310
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	17,865	11,014	△6,851				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	17,865	11,014	△6,851				
徴収不能引当金	-	-	-	純資産の部合計	807,785	706,475	△101,310
その他債権	-	-	-	負債及び純資産の部 合計	954,669	947,818	△6,851
資産の部合計	954,669	947,818	△6,851				

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	20,175	94,269	205,245	110,976
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	387	5,241	146	△5,095
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	60	130	151	21
経常収入 小計(a)	20,622	99,640	205,541	105,902
給与関係費	72,530	76,283	83,573	7,290
物件費	38,078	84,945	122,177	37,232
維持補修費	42,742	103,992	229,032	125,040
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	1,152	2,520	2,955	435
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	4,520	4,689	5,041	352
退職手当引当金繰入額	△2,019	3,581	4,307	726
支払利息	241	460	782	322
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	157,244	276,470	447,866	171,397
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△136,621	△176,830	△242,325	△65,495
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△136,621	△176,830	△242,325	△65,495
一般財源充当額	135,363	136,044	141,015	4,971
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△1,259	△40,786	△101,310	△60,524

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	20,622	99,640	205,541	105,902
行政サービス活動支出	162,989	274,894	446,705	171,810
行政サービス活動収支差額	△142,367	△175,255	△241,163	△65,909
投資活動収入	-	4,000	7,000	3,000
投資活動支出	403	5,281	149	△5,132
投資活動収支差額	△403	△1,281	6,851	8,132
財務活動収入	9,200	44,400	98,800	54,400
財務活動支出	1,793	3,908	5,503	1,594
財務活動収支差額	7,407	40,492	93,297	52,806
収支差額 合計	△135,363	△136,044	△141,015	△4,971
一般財源充当額	135,363	136,044	141,015	4,971
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特微的な事項

勘定科目等	特微的な事項
【BS】 基金	旧西尾家住宅保存修理工事の経費に充当するため繰り入れたことによる旧西尾家住宅大規模修繕基金の残高の減
【BS】 固定負債 地方債	旧西尾家住宅保存修理工事の補助対象経費の増による文化財保存事業債の増
【PL】 国庫支出金 (経常費用 充当)	旧西尾家住宅保存修理工事の令和5年度分を令和6年度に繰り越して実施したこと等による国庫補助額の増
【PL】 維持補修費	旧西尾家住宅保存修理工事の令和5年度分を令和6年度に繰り越して実施したこと等による維持補修費の増
【PL】 物件費	主に、旧西尾家住宅保存修理工事の令和5年度分を令和6年度に繰り越して実施したことによる工事監理業務や、同住宅防災施設整備工事の実施設計を行ったことによる委託料の増

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入館者数1人	コスト 126,503円 実績 1,243人	コスト 231,743円 実績 1,193人	コスト 390,808円 実績 1,146人
	コスト 円	コスト 円	コスト 円
	実績		

入館者数は、旧西尾家住宅(吹田文化創造交流館)は工分事見学会の実施により増加したが、旧中西家住宅(吹田吉志部文人墨客迎賓館)はやや減少し、両館の合計で令和5年度をやや下回ったことに加え、旧西尾家住宅修理工事について、維持補修費の繰越し等により経常経費が増加したため、単位当たりコストが増加した。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費 等(千円)	うち時間外手 当等(千円)	月平均従事 人数(人)
常勤・再任用	65,254	3,644	7.00
会計年度任用等	27,591		
特別職非常勤	76		
合計	92,921		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		388563181.8	945382136.4	208211000.0	1136727863.6
経常費用対公共資産比率		1429487709.1	2513361945.5	4071513127.3	1558151181.8
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		81.9	47.9	31.2	△ 16.7